

# 本ネットワーク

東海・信越・北陸

JAPAN METAL BULLETIN  
Local Network

北信越支局

NIGATA

〒950-0088

新潟市中央区万代四丁目2番23号

オフィス万代301

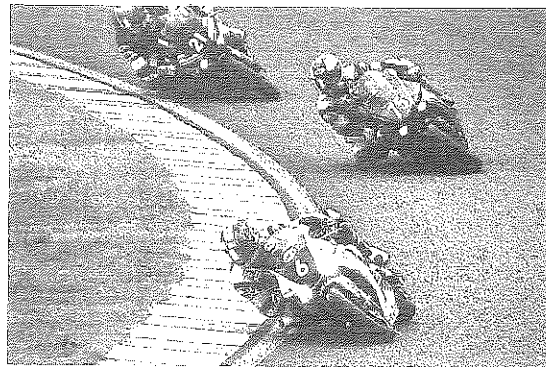
TEL (025) 244-7600 FAX (025) 244-7601

## オーファ社長

# 細川 寿一氏

「国内バイクロードレースの最高峰、鈴鹿8耐への挑戦は今年で4回目となる。」

「昨年からはマシンを変えたため実質、2年目の挑戦といえる。マシンの性能は把握できてきたが、その能力アップについていけるタイヤの確保など悩みは尽きなかった。だが、最終的に目標であった20位以内となる19位を達成することができた。これもスポンサーやチームメイト、社員の協力のおかげと感謝している。」



過去最高成績の19位

「挑戦」する男たちがいる。経営者、社長といった責任ある立場になっても、失敗を恐れずチャレンジし続ける姿は人々に感動を与える。今回、スポーツの分野で「挑戦」する二人の非鉄業界の経営者に話を聞いた。

(服部 友裕)



室内

「ロードレースに挑戦したきっかけは、」

「『主力商品のチタンは二輪車向けの需要が多く、エンジンストロークやサイレンサー、ボルトなどにチタンが用いられる。国内最高峰のロードレースを通じて、当社製品の信頼性を証明するため、お世話になっている二輪車業界を盛り上げるため、鈴鹿8耐に挑戦を決めた。』

「この4年間、順調に順位を上げてきたが、順位だけを見ると順調だが、決して順風満帆ではない。人、資金、マシン、仕事と悩みは尽きない。常に考えながら一歩ずつ前に進んできた。また、目標も毎回レベルアップしている。今回は本選に挑む前のレース参加数が増えたほか、高性能タイヤの確保に苦戦した。プライベーターとしての参加で、上位を目指すと難しくも感じている。」

「チームを率いる上で、最も苦労したポイントは何か。」「一番苦労したのは、やはり人だ。われわれは混成チームであり、自社スタッフだけでは足りない。また、目標も毎回レベルアップしている。今回は本選に挑む前のレース参加数が増えたほか、高性能タイヤの確保に苦戦した。プライベーターとしての参加で、上位を目指すと難しくも感じている。」

# 鈴鹿8耐、最高19位

## 製品への理解・誇り高まる

しているのか。

「レースがあるからと一言で、本業でお客様に迷惑をお掛けすることはない。そのため社員と密に調整を行い、きめ細かく対応している。」

アップしている。今回は本選に挑む前のレース参加数が増えたほか、高性能タイヤの確保に苦戦した。プライベーターとしての参加で、上位を目指すと難しくも感じている。」

「社員もそれぞれに考えがあり、レースへのモチベーションは当然のことながら、個々に違っている。彼らの気持ちを如何に盛り上げていくかに考えを巡らせた。また、化はあったか。」

「目に見える効果としては開発力が高まった。今回、レースで使用するスイングアームと給油チャージャーを自社で開発。走行性能が安定し、ピットでの給油時間は従来よりも約5秒短縮した。また、レースを通じて、

「来年も鈴鹿8耐に挑戦したいと考えている。今回、応援して下さいの皆様のご支援のおかげで過去最高の19位に入ることができた。ピット作業もミスなく行うことができたことが大きかった。ここからさらに上位を目指すためには、もう一段のレベルアップが必要になる。だが、みんなを力合わせ、来年も今年を上回る成績を目指していきたい。」

# 挑戦

6・8は決して速くはない。」

「あくまで成果を生み出すのは営業に従事している社員であって、社長が走ったからといって注文が増えるわけではない。」

「あまの景色は観ていない。観光名所にも寄る気にならなかった。走っている最中では山の中で藪漕ぎや腰まで雪に埋

「あまの景色は観ていない。観光名所にも寄る気にならなかった。走っている最中では山の中で藪漕ぎや腰まで雪に埋

「あまの景色は観ていない。観光名所にも寄る気にならなかった。走っている最中では山の中で藪漕ぎや腰まで雪に埋



前列右から2人目が細川社長